

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



名古屋城本丸の東約3kmの地に
ある徳川園は、徳川御三家筆頭
である尾張藩第二代藩主老友が
元禄8年(1699年)に自らの隠居
所として大曾根屋敷を造営したこ
とを起源としています。

徳川園

矢田川の河岸段丘を注がした
高低差のある地形、既存の照
葉樹の森、立体的に迫る大きな
岩組みが特徴で、変化に富んだ
景観を劇的に展開する構成と
している。

黒門(くろもん)
登録有形文化財
明治30年(1897年)に
完成した尾張
徳川家の邸宅
の遺構で、続け
やき造りの三間
薬師門です。
連続する陽長屋
と塀をめぐり、
昭和20年(1945年)
の大空襲による
焼失の被害を免
れた数少ない遺
産であり、武家屋
敷の面影も伝
る貴重な建造
物群です。



正門前
フシ、ホクの花が
道路の両側に咲き
ホトとさせる。
環境であった。

龍仙湖
海に見立てた水面の周
りに見どころを配する
池泉回遊式庭園の中
心的存在で、地下水を
水源としています。



フタハマライ
は雑草です。
三葉菜
のモクシロコ
た地味な植物
です。さてこの
先か研究課
題です。

瑞龍寺
光孝論議
瑞龍院から
名づけられた小
さな本堂、龍仙
湖の彼方は、仙
壺を眺望する
ことができません。

